

第 53 回東海ハムの祭典へご来場いただく皆さま、関係者の皆さまへ  
新型コロナウイルス感染拡大予防対策へのお願い  
(2021 年 8 月 22 日)

第 53 回東海ハムの祭典実行委員会

第 53 回東海ハムの祭典(2021 年 9 月 12 日、名古屋市公会堂で開催予定)の開催にあたり、名古屋市観光文化交流局文化振興室が策定した「新型コロナウイルス感染症の拡大防止における文化施設の対応について」(令和 3 年 8 月 20 日改訂)、および「文化施設における新型コロナウイルス感染防止予防ガイドライン」(令和 3 年 6 月 21 日改訂)、および名古屋市公会堂が策定した「新型コロナウイルス感染症感染防止について」(令和 3 年 8 月 22 日更新)に基づき、第 53 回東海ハムの祭典実行委員会では次に示す感染防止対策を講じたうえで、管理運営を行います。

第 53 回東海ハムの祭典にご来場いただく皆さま、関係者の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします

●開催方法について

第 53 回東海ハムの祭典で予定していた展示等は中止し、開催方法として Zoom ウェビナー(Web セミナー)を使用したハイブリッド型オンラインイベント方式\*に変更します。

また、次の窓口業務については名古屋市公会堂にて規模を縮小して実施します。

(\* オンラインと対面(オフライン)をミックスした、ハイブリッド形式で行うイベント)

- ・JARL デスク(入会・会費継続等の手続き)
- ・QSL カード転送受付
- ・オフィシャルガイドブックの配布
- ・東海ハムの祭典 特別記念局 8 J 2 T K I / 2 の運用
- ・東海地方本部運用体験局 8 J 2 Y A A / 2 の運用
- ・参加記念品の配布

ご来場いただく皆さま、関係者の皆さまには、次のページ以降のお願い事項を遵守いただきますようお願いいたします。

なお、第 53 回の各種イベントは名古屋市公会堂をメインスタジオとして、オンラインでござんいただくことができます。

詳細は「東海ハムの祭典」公式 Web サイト(<http://www.tokai-jarl.jp/saiten/>)に掲載いたします。(あくまで予定であり、変更されることがあります。ご了承ください)

●名古屋市公会堂にご来場いただく皆さま、関係者の皆さまへのお願い

名古屋市公会堂に来場される方は、次の感染防止策を講じていただきます。

○事前周知

- ・マスク着用等による咳エチケット、手洗い・手指の消毒の徹底
- ・社会的距離の確保の徹底
- ・近接した距離での会話、会場及び屋内共用部での飲食（体調維持のための水分補給を除く）など、感染リスクの高い行為の回避（東海ハムの祭典開催中における室内・館内での昼食等も不可。なお、主催者及び関係者の控室等における飲食は可。ただし、対面での飲食など感染リスクの高い行動は回避すること。）
- ・来場前の検温の実施
- ・来場前の検温の結果 37.5℃以上の発熱がある場合、過去 2 週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした場合、過去 2 週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある場合、来場を控えること。  
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等の症状
- ・PCR 検査で陽性とされた者との濃厚接触がある場合、来場を控えること。
- ・過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、並びに、当該国・地域の在住者と濃厚接触がある場合は、来場を控えること。
- ・入場時の検温への協力のうえ 37.5 度以上の発熱が検知された場合は入場不可となること。
- ・感染拡大防止対策の一環として国が普及を進めている新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスをインストールし活用すること。
- ・入退場時、休憩や待合場所を含め、「三つの密」の環境を避けるほか、そこにおける交流等を控えること。
- ・交通機関・飲食店等の分散利用等、開催前後の感染防止に努めること。

○来場当日

第 53 回東海ハムの祭典の当日は、次の対応を行いますのでご協力をお願いします。

- ・会場入口での受付票への記入および体調確認  
連絡先を記入いただく受付票へ記入いただくとともに、検温器（非接触型）により来場者・参加者全員の検温行います。以下の場合には、ご退館いただくことがあります。
  - ・ 37.5 度以上の発熱が検知された場合
  - ・ 喉・咽頭痛などの症状がある場合
  - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合

- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航，並びに，当該国・地域の在住者と濃厚接触がある場合等
- ・会場内での注意
  - ・会場内ではマスク着用を原則とします（演者等が表現上困難な場合を除きます）。
  - ・利用施設の入口には消毒液を設置しますので，入場のたびに消毒をお願いします。また，利用施設内で高頻度に接触する部分等（ドアノブ等）の消毒を適宜実施します。
  - ・人同士の接触・近接した距離での会話は控えてください。（1m以上の間隔をあけてください）
  - ・マスクの着用を前提としての日常会話程度は構いません。
  - ・大声を出さないでください（大声を出す者がいた場合，個別に注意することがあります）。
  - ・会場内の換気を行います。窓等を常時開放ができない場所については，定期的に数分間，開放します。ただし，窓等を開放することによる音漏れ等，周辺環境への影響を配慮することがあります。
  - ・密集しないように利用施設内の配置を行いますので，机，椅子等は移動しないでください。（基本的に来場者向けの座席はありません）
  - ・トイレなどの混雑の緩和にご協力ください。
  - ・会場内での飲食はお控えください（来場者の体調維持のための水分補給を除く）
  - ・会場内の関係者は必要最低限の人数としますのでご協力をお願いいたします。
  - ・来場者が多数になるとみこまれたときは，入場待機列の設置，入場制限等の措置を講ずることがあります。

#### ○東海ハムの祭典終了後

感染が疑われる者が出た場合には次の対応を行います。

- ・会場入口で記入いただく受付票を元に，保健所等の公的機関による聞き取りに協力し，必要な情報提供を行います。
- ・個人情報の保護の観点から，来場者の氏名及び緊急連絡先の保管には十分な対策を講じます。

#### ●「第 53 回東海ハムの祭典」へのオンライン参加方法について

第 53 回東海ハムの祭典への参加は，事前登録いただくことをお勧めします。開催前にお知らせメール等が届き，参加し忘れることがありません。また，当日登録に焦ることもありません。

登録方法は，次の東海ハムの祭典公式 Web サイトに掲載いたします。

<http://www.tokai-jarl.jp/saiten/>